

- 問1 世界の諸地域の区分において、「中央アジア」と呼ばれる地域の位置関係を正しく説明しているものはどれですか。 (2022年 岡山県公立入試 類似)
1. 広大なユーラシア大陸の内陸部に位置し、経度では東経60度よりも東側の範囲にある
 2. アフリカ大陸の北東部に位置し、地中海と紅海に挟まれた範囲にある
 3. ユーラシア大陸の西端に位置し、東経20度よりも西側の範囲にある
 4. 北アメリカ大陸の中央部に位置し、西経100度付近の範囲にある
- 問2 南アジアのインド南部やスリランカ付近で見られる気候について、月平均気温が常に20度を超え、5月から10月の夏季に降水量が集中するという特徴があります。このような明瞭な雨季と乾季を生じさせる最大の要因となっている、季節によって吹く向きが変化する風の名称を答えなさい。 (2022年 三重県公立入試 類似)
1. モンスーン (季節風)
 2. シベリア高気圧から吹き出す風
 3. 貿易風
 4. 偏西風
- 問3 中国の急速な経済発展に伴って発生している、社会的な課題や環境問題についての説明として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 茨城県公立入試 類似)
1. 経済特区における海外企業の活動が制限されたため、現在は内陸部の農業振興が経済の主軸となっており、環境問題よりも食料自給率の向上が最優先課題となっている。
 2. 公害対策が法律で厳格に運用されたため、大気汚染はすでに解消されており、現在は内陸部の重化学工業化を進めることで地域間の経済格差もほとんどなくなっている。
 3. 工業化や自動車の普及により、PM2.5などの物質による深刻な大気汚染が発生しており、同時に、発展した沿岸部と開発が遅れた内陸部との間の経済格差が大きな問題となっている。
 4. 白豪主義と呼ばれる政策の影響で海外からの労働力が不足しており、経済発展が停滞した結果、都市部での排気ガスによる環境負荷は年々減少傾向にある。
- 問4 1967年に結成され、加盟国間の経済・政治・社会的な安定と発展を目指している地域協力組織の名称として、正しいものを選びなさい。 (2024年 大分県公立入試 類似)
1. アジア太平洋経済協力会議 (APEC)
 2. 北米自由貿易協定 (NAFTA)
 3. アフリカ連合 (AU)
 4. 東南アジア諸国連合 (ASEAN)
- 問5 トルコの地理的な位置や地形的特徴に関する記述として、適切なものはどれですか。 (2023年 大分県公立入試 類似)
1. 北緯40度付近に位置し、アルプス・ヒマラヤ造山帯に属している。
 2. 北緯50度より北の高緯度に位置し、環太平洋造山帯に属している。
 3. 北緯40度付近に位置し、安定陸塊が広がる平坦な地形となっている。
 4. 北緯50度より北の高緯度に位置し、アルプス・ヒマラヤ造山帯に属している。
- 問6 タイやパキスタンなどのアジア諸国で主食作物である米の生産が盛んに行われている理由として、自然環境の面から正しく説明しているものはどれですか。 (2026年 徳島県公立入試 類似)
1. 年間を通して冷涼で、寒冷地での栽培に適しているため。
 2. 降水量が多く、温暖な気候環境に恵まれているため。
 3. 年間を通して降水量が少なく、乾燥した気候であるため。
 4. 昼夜の寒暖差が極めて大きく、水が乏しい土地であるため。
- 問7 サウジアラビアなどの産油国における経済統計を確認すると、原油価格が1バレルあたり94ドルと高値であった2008年には、国内総生産 (GDP) も2081億ドルと高い水準にありました。しかし、価格が61ドルにまで落ち込んだ2009年には、GDPも1695億ドルへと減少しています。このような統計から読み取れる、産油国の経済の特徴として適切なものはどれですか。 (2016年 山形県公立入試 類似)
1. 原油価格の変動が、その国の国内総生産の推移に大きな影響を及ぼす傾向がある
 2. 国内総生産の規模は、原油価格の推移とは逆の方向に動く性質を持っている
 3. 製造業が高度に発達しているため、原油価格が変動しても国内総生産は一定である
 4. 原油価格の下落は、国内の消費を刺激するため国内総生産を押し上げる要因となる
- 問8 多くの日本企業が製造業の拠点をベトナムなどの東南アジア諸国に移転させています。2021年の統計において、日本の月平均賃金が約3000ドル弱であるのに対し、ベトナムは約300ドル強と約10倍の差があるというデータに基づいた場合、日本企業が現地へ進出する最大の目的として最も適切なものはどれですか。 (2026年 山形県公立入試 類似)
1. 現地に眠る石炭や鉄鉱石などの豊富な地下資源を、安価かつ大量に調達すること。
 2. 現地の巨大な消費市場を独占するために、現地での販売活動のみを強化すること。
 3. 賃金の低い豊富な労働力を活用し、製品の生産コストを抑えて競争力を高めること。
 4. 現地の高度な技術力を活用し、日本国内では製造できない高機能な製品を開発すること。
- 問9 人口約3200万人を抱えるある国において、穀物自給率が約11パーセント、1人あたり国民総所得が約2万ドルという統計が見られます。この国の気候および社会経済的特徴について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2019年 愛知県公立入試 類似)
1. 砂漠気候が広がり農業には不向きだが、石油資源によって高い所得を得ている
 2. 冷帯に位置し冬の寒さが厳しいため、工業化が進まず所得水準は低い
 3. 地中海性気候を活かした果樹栽培が盛んで、農産物の輸出が経済を支えている
 4. 季節風の影響で降水量が多く農業が盛んであり、穀物自給率は非常に高い
- 問10 アジアやオセアニア、北米、南米など、太平洋を囲む国々や地域が参加し、域内の持続可能な経済成長と繁栄を目的として1989年に発足した経済協力の枠組みを何とといいますか。 (2025年 滋賀県公立入試 類似)
1. APEC (アジア太平洋経済協力)
 2. NAFTA (北米自由貿易協定)
 3. ASEAN (東南アジア諸国連合)
 4. EU (欧州連合)
- 問11 インド洋などの海洋からアジア大陸に向かって季節風が吹き込む夏季の気象状況と、その影響について述べた文として最も適切なものはどれですか。 (2024年 群馬県公立入試 類似)
1. 湿った空気が陸地の山脈などにぶつかって上昇することで、稲作に適した多量の降水をもたらす
 2. 大陸内部の冷たく乾燥した空気が海へ向かって流れ出すため、沿岸部では農作物の成長が阻害される
 3. 一年を通じて同じ方向に吹く貿易風の影響が強まり、季節による降水量の変化がほとんど見られなくなる
 4. 強い日差しによって大陸の気圧が高くなるため、海から吹く風が遮られて極端な乾燥状態が続く
- 問12 東南アジアの国であるインドネシアにおいて、人口の約9割という多くの人々によって信仰されている宗教の名称として適切なものはどれですか。 (2023年 宮城県公立入試 類似)
1. ヒンドゥー教
 2. イスラム教
 3. キリシト教
 4. 仏教